



# SNSCだより



2024年2月  
NO.453

2月13日  
インフルエンザ注意



部員	98名	新入生
U12	16名	
U11	24名	
U10	23名	
U9	13名	
U8	14名	
U7	8名	



6年生は1ヶ月後にSNSCを卒団します。  
あっという間でした。あっという間だったけど、  
本当に充実した6年生との時間は、何ともかけがえのない日々でした。  
毎週毎週の土日が、少しずつ成長していく姿が楽しみで、  
今では自信をもって中学校へ送り出せる！そんなサッカー選手になりました。  
もちろんサッカーだけではなく、例えばあいさつ、例えばゴミ拾い、  
例えば人を思いやる心。  
サッカー以前に大事な事を数多く学んでいってくれました。  
子どもが人になっていく、そんな様子を順序立てて見れたように思います。立派です！  
さあ1年生から5年生のSNSCサッカー選手たち！  
仲間たちとのサッカーを楽しんで楽しんで、  
かけがえのないたくさんの宝物を心の中に作って下さい。  
サッカー選手である以上、常に、手に届きそうな目標と、大きな大きな夢をもって  
サッカーをしてください。その大きな大きな夢にすこしずつ近づけるよう、  
目標はどんどんどんどん更新してください。  
これが夢への最短ルートだとコーチは思っています。  
楽しめー！！  
君たちの来年、再来年、そのまた先での成長した姿を、  
コーチたち、6年生たちは楽しみにしています！  
6年生 卒部式まで残りわずかなSNSCサッカーを、  
存分に楽しんで、最後の、次へつながる  
「威勢と本気」を見せてください！  
出会えた今に感謝。

U12 垂井コーチ



当たり前にある毎日を大切に②

1月号に引き続きこのテーマで伝えます。  
先日、数十年前に出会った子ども達の同窓会にライン電話で参加をしました。  
みんな立派な大人になり、誇らしい気持ちになりました。  
その学年の最後に送った言葉が以下の【おそすぎないうちに】歌詞になります。  
大人になった子どもたちの印象に残っていて嬉しかったので、  
須磨ナイスのみなさんにも送ります。ゆっくりかみしめて読んでみてね。

『なくしてしまってから その大切さに気づいて  
悔やんだり悲しんだり してもおそすぎるよ  
もしかしたら一番 この世でたいせつな物は  
普段あまりに身近すぎて 気にもとめていないかも  
今あるすべての物は 当たり前なんかじゃなく  
今あるすべての物が 奇跡的にあるとしたら  
君はどうやってそれを 守るだろう



おそすぎないうちに 間に合ういまのうちに  
できる限りのことをしよう 生まれてこられたお礼に

なくしてしまってから その温かさに気づいて  
悔やんだり悲しんだり してもおそすぎるよ  
もしかしたら一番 この世でたいせつな人は  
当たり前と決めつけてて いると疑わないかも  
今あるすべての人は なんとなくなんかじゃなく  
今あるすべての人が ギリギリ生きてるとしたら  
君はどうやってそれを 愛すだろう

おそすぎないうちに 間に合ういまのうちに  
できる限りのことをしよう 生まれてこられたお礼に』

監督 有持哲治

「サッカーを通じて子どもたちに笑顔を♪」  
【手をかけ過ぎず、眼をかけて】  
まずは健康第一！ 声かけ励まし支えあいましょう！  
【子は宝 他人も我が子 地域の子】  
BGM 藤井さち代



活動予定・各種フォーム等 SNSCホームページをご覧くださいね♪ <https://www.snsinfo.com/>